

## 事業実績書

団体名	鑄銭司自治会 (鑄銭司まちづくり協議会)
-----	-------------------------

### 1 地域づくりの活動方針(テーマ)

「みんなでつくろう 明るい鑄銭司」をキャッチフレーズに、地域住民と各団体が協力して住みよい地域づくりを推進する。

### 2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	地区民全員が気軽に参加できる行事の推進		
	事業名	地域振興・交流事業	決算額	373,524円
②	視点	文化財、史跡をわかりやすく巡ることができる環境づくり		
	事業名	地域資源PR事業	決算額	377,686円
③	視点	地域住民の安全確保のための防災意識の向上		
	事業名	自主防災組織の創設及び育成	決算額	14,318円

### 3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
①地域内の活性化を目的とした地域行事への支援、三世代交流事業や単位自治会長情報交換会を開催し、世代間の連携や情報の共有化、また、地区内の住民どうしが交流を深める活動をおこなった。来年度以降も重点活動として積極的に取り組んでいく。	○
②大村益次郎の史跡を巡る古地図散歩のボランティアガイドを行い、古地図散歩完歩者500人達成記念のイベントを行った。また、大村益次郎没後150年を記念して、鑄銭司地域内外の幼稚園、小中学生、高校生、一般を対象にした「益次郎さんへの手紙」を実施し、入選者50人の表彰を行った。	○
③地域内の防災訓練や単位自治会長研修会を通じて、自主防災組織の必要性を訴えてきたが、自主防災組織の立ち上げには至らなかった。来年度は、市の防災講座等を活用して、自主防災組織の立ち上げにつなげていく。	△

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

### 4 総括

第2次地域づくり5カ年計画の4年目であり、風鎮祭など、第1次計画からの継続事業については順調に実施することができた。新規事業については、地域学習事業として、郷土読本「鑄銭司」の仕上げの年であることから、スケジュール通りにしっかりと仕上げ、地域学習を推進していく。

## 5 事業内容

### (1) 協議会運営

事業費	4,434,986円
事務局の運営体制	<p>(事務員等の雇用人数) 事務局長:1名 事務員2名</p> <p>(運営費の主な内容) 事務局人件費、事務費</p> <p>(成果・評価) 事務局長1名、事務局員2名で協力して業務にあたり着実に事務局運営を行うことができた。</p> <p>(今後に向けて) 前年より更に事務局の業務量が増加しており、各部会が行う事業の削減に向けた見直しや事務作業の簡素化を推進する。</p>

### (2) 地域振興

事業名	地域情報発信事業
事業費	91,466円
事業概要	<p>(実施内容) ①広報誌発行 ②ホームページの内容充実</p> <p>(実施時期) ①通年 ②通年</p> <p>(参加人数) ①780世帯・企業51社</p> <p>(成果) ①自治会通信8回発行・自治会報(総会報告書)1回発行 ②ホームページへの自治会通信アップロード(8回)</p> <p>(評価) 広報誌やホームページを活用して、地域づくりに関する活動内容を地区民に周知してもらえ、協力も得られた。</p> <p>(今後に向けて) 分かりやすく、読んでもらえる広報誌作成のため写真などの情報収集や勉強会等にも積極的に参加する。</p>

事業名	地域振興・交流事業
事業費	373,524円
事業概要	<p>(実施内容) ①単位自治長情報交換会の開催 ②地域行事等の運営の支援 ③地区と企業との交流事業開催</p> <p>(実施時期) ①7月 ②11月 ③1月</p> <p>(参加人数) ①26人 ②1200人 ③63人</p> <p>(成果) ①避難勧告が発令された際、各単位自治会内の住民にどのように対応するのかや、日々の防災活動について意見交換を行った。 ②地区最大のイベントである、ふるさとまつりを開催し、地元企業と地区民相互の交流が図れた。また、祭りの中で地域功労者5名を表彰した。中山間事業の一環として益次郎豆腐を販売した。 ③新年互例会を開催し、詩吟や舞踏、新産業団地についての説明などで、大いに盛り上がった。</p> <p>(評価) ①自主防災組織が作れていない単位自治会に、防災講座による説明を受けてみようという動きが出てきて良かった。 ②まつりで功労者を広く紹介し労うことができた。また、益次郎豆腐を販売し、地域の特産品としてPRすることができた。 ③地域内企業と地域住民との交流事業が継続出来ており、地域づくり活動への理解と協力が得やすくなる。</p> <p>(今後に向けて) ①単位自治会の持続的運営強化の為、単位自治会毎に住民を交えた意見交換を行う。 ②地域づくりに貢献された個人・団体の表彰を続けていく。 ③地域内企業と地域住民との交流事業を継続するとともに参加企業の拡大を図る。</p>

(3)地域福祉

事業名	教育・福祉関係事業
事業費	103, 977円
事業概要	(実施内容)①郷土読本の制作 ②子どもの自立支援(三世代交流事業・子育ての集い) (実施時期)①通年 ②通年 (参加人数)【①19 ②120人】 (成果)①各担当者から原稿が提出され、12月末の校了に向けてスケジュール通り進行している。 ②子育てに関わる幅広い年齢層の参加者があり、就学前の子育てのポイントを体験学習した。山口市の施設(阿東子育てひろば)に視察研修に行き、鑄銭司地域での実施の参考になった。 (評価)①各担当者が今まで知らなかった鑄銭司の歴史や課題について学べた。 ②子育てについて自分のやり方を見直すことが出来たと好評であった。 (今後に向けて)①期日までに郷土読本「鑄銭司」を完成させ、鑄銭司の良さを若い世代に伝えていく。 ②山口市子ども家庭課との意見交換ができた。今後も関係機関と連携して子どもの健全育成に向けた活動を推進する。

事業名	健康づくり事業
事業費	18, 520円
事業概要	(実施内容)①動脈硬化予防を目的としたウォーキングの推進 ②ラジオ体操の支援 (実施時期)①5月 ②8月 (参加人数)① 5月 20人 ② 8月 200人 (成果)①花ウォークでは花を楽しみながら坂道を歩き、心身ともに健康な気持ちになった。 ②ラジオ体操支援では子ども、保護者、地域住民、学校関係者全員でラジオ体操やストレッチを行った後に草取りを実施した。 (評価)①花ウォークは花を楽しみながらウォーキングができる利点があり、人気のイベントとなっている。 ②ラジオ体操支援では、小学生からお年寄りまで誰でも参加でき、体操後の草取り作業指導など、お年寄りと子供の交流が図れた。 (今後に向けて)①楽しくウォーキングが出来るイベントとして定着しているので、新たな企画を入れながら継続していく。 ②お年寄りと子供の交流の場として、今後も継続していく。

#### (4)安心・安全

事業名	防犯対策推進事業
事業費	192, 261円
事業概要	<p>(実施内容)①詐欺防止及び啓発 ②LED防犯灯の維持・整備</p> <p>(実施時期)①7月 ②通年</p> <p>(参加人数)①780世帯 ②79灯</p> <p>(成果)①特殊詐欺防止DMを鑄銭司地域全戸に配達し啓蒙活動を展開した。 ②地域内防犯灯の維持・継続ができた。</p> <p>(評価)①特殊詐欺防止活動を継続的に進めてきた結果、地域内の詐欺被害者はなし。 ②地域内の防犯灯は正常に機能を発揮している。</p> <p>(今後に向けて)①引き続き詐欺被害防止び防犯啓発看板設置など、地域をあげて防犯活動に取り組んでいく。 ②防犯灯が新たに必要な所は無いか、また、不要になった防犯灯が無いかについて点検する。</p>

事業名	防災活動推進事業
事業費	14, 318円
事業概要	<p>(実施内容)①防災リーダー育成学習会の開催(防災講演会) ②防災訓練の実施</p> <p>(実施時期)①12月 ②3月</p> <p>(参加人数)①46人 ②148人</p> <p>(成果)①「もしもの災害に備えよう」というテーマについて、鑄銭司地域における過去の災害や避難情報の入手等について学んだ。②要配慮者に対する避難支援の確認や炊き出し訓練。防災講演会等を実施。</p> <p>(評価)実際に避難訓練を体験することで、情報伝達や避難経路や危険個所の把握、緊急持ち出し品の確認ができ、これまで以上に防災意識が高まった。</p> <p>(今後に向けて)防災訓練は5地区全て実施済み。今後、実際の災害に対応できるよう、訓練の精度を上げていく。</p>

事業名	交通安全推進事業
事業費	62, 760円
事業概要	<p>(実施内容)秋の全国交通安全運動期間中に警察や交通安全協会と連携して、鑄銭司団地内の運送会社6社に交通安全マスコット等の配布を行った。</p> <p>(実施時期)9月</p> <p>(参加人数)100人</p> <p>(成果)地域サークルの協力により製作した、交通安全マスコット、交通安全ストラップを配布し、交通事故防止に向けた活動を行った。</p> <p>(評価)地域内を走行するドライバーや地域内の運送会社に交通安全マスコットを渡して安全運転を呼び掛け、交通事故防止の啓発が図れた。</p> <p>(今後に向けて)平日に実施したため学生などが参加出来なかったのが、休日に行えるようにする。</p>

(5)環境づくり

事業名	土木工事(法定外公共物)
事業費	4,156,000円
事業概要	(実施内容)単位自治会からの要望申請で道路補修工事及び水路工事等に対応。 (実施時期)通年 (成果)生活道路の舗装3件、農業用水路の改修3件 (評価)生活道路の改良及び老朽化した水路の改修が実施できた。 (今後に向けて)地域内の要望を把握し、随時対応していく。

事業名	環境整備事業
事業費	255,797円
事業概要	(実施内容)①陶ヶ岳やぶ椿の保護活動 ②地域一斉清掃活動の推進 ③芝桜の管理など花づくり活動の推進 (実施時期)①2月 ②11月 ③9月、2月 (参加人数)①29人 ②80人 ③7人、120人 (成果)①陶ヶ岳に群生するやぶ椿保護のため、周囲の雑木を伐採した。 ②通学路や歩道に伸びた草木の伐採や放置されたゴミを軽トラ2台分撤去した。 ③長沢池の芝桜の整地と芝桜200株を補植した。 (評価)①県内の登山愛好家や、地域住民の協力により、やぶ椿保護活動が推進出来た。 ②環境美化活動を通して企業と地域住民との交流が図れた。 ③地域の子どもからお年寄までが参加して、芝桜の植栽や草取りを行うなど、三世代交流が図れた。 (今後に向けて)鑄銭司を訪れる人々が「きれいで花を愛する地域」と感じてもらえるよう、地域交流を図りながら、美化活動・花のある地域づくりを継続する。

(6)地域個性創出

事業名	地域資源PR事業
事業費	377,686円
事業概要	(実施内容)後世に残すべく貴重な資源の発掘 (実施時期)3月 (参加人数)780世帯・51社・14施設 (成果)地域行事の予定を記載したカレンダーを780世帯、51事業所、14施設に配布した。 (評価)地域行事日程を知ってもらうことで、自治会活動への理解と協力を得られ、同時に地域内の史跡について若い世代に再認識してもらえた。 (今後に向けて)地域の主要な行事が確認できるカレンダーとして、地域行事や活動に参画する人の拡大につなげていく。

事業名	伝統文化の継承
事業費	303,677円
事業概要	<p>(実施内容)①風鎮祭「盆踊りの夕べ」開催 ②笠踊り伝承保存会支援</p> <p>(実施時期)①8月 ②5月～11月</p> <p>(参加人数)①250人 ②80人</p> <p>(成果)①地域団体の協力により、多くの参加者があり、地域住民の交流が図れた。 ②鑄銭司のみに伝わる「笠踊り」を単位自治会のお祭りや小学校運動会において披露し、伝承活動を継続した。</p> <p>(評価)①盆踊りの夕べを通じて世代間の交流が図れ、若年層に対しては地域づくり活動を理解してもらいきっかけとなった。 ②鑄銭司小学校の教員、生徒と練習会を開催するなど、伝承活動を継続実施した。</p> <p>(今後に向けて)笠踊りに接する機会を増やし、盆踊り等の交流の場を通じて、地域の貴重な伝統文化の継承を図る。</p>

(7) 特別事業

事業名	大村益次郎没後150年事業
事業費	44,064円
事業概要	<p>(実施内容)大村益次郎の功績を顕彰するのぼり旗製作</p> <p>(実施時期)10月</p> <p>(数量)30枚</p> <p>(成果)郷土の偉人「大村益次郎」の功績を多くの人に顕彰することができた。</p> <p>(評価)平成30年10月に大村益次郎没後150年記念式典を実施した際に、会場に大村益次郎ののぼり旗を掲げ、地域内外に広くPRすることができた。</p> <p>(今後に向けて)引き続き、大村益次郎の功績やゆかりの地を活用した地域づくりに取り組んでいく。</p>

(8) 地域学習事業

事業名	郷土読本の制作事業
事業費	600,000円 (今年度の積立分)
事業概要	<p>(目的)地域を知り誇りをもって次世代につなぐ</p> <p>(事業内容) 郷土読本を制作し、地域学習を推進する</p> <p>(実施時期)平成31年度中</p> <p>(参加人数)780世帯</p>